

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

(熊本県第2区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区

熊本の新しい力

プロフィール

- ◆ 昭和53年生まれ 39歳
- ◆ 熊本生まれ、熊本育ち
飽田町(現・熊本市南区)出身
藤園中学校/熊本高 卒業
- ◆ 東京大学 法学部 卒業
- ◆ 米国コロンビア大学公共政策大学院 修了
- ◆ 元 財務省 主計局主査

若さ

行動

即戦力

- 39歳。しがらみのない自由な発想
- 高校・大学時代、水球で培った体力と闘志
- 財務省で得た人脈と経験

基本理念(概要)

「基本的なインフラ(基盤)」を創る

国民の皆さま一人一人が、それぞれの夢や目標、充実した人生に向かって、全力で人生を駆け抜けることができるよう、安心・安全に生活するための基盤(基本的なインフラ)を維持・強化することが、政治が最低限果たすべき役割だと信じます。

「チャレンジする人で溢れる社会」を創る

チャレンジは、社会を前進させ、社会に富を与えてくれるだけでなく、個々人の人生を実り多きものにしてくれると信じます。法律や予算、教育のあり方を見直し、挑戦したい人たちが挑戦しやすい環境を整備し、より多くの人たちが挑戦したいと思える社会の実現を目指します。

「輝く熊本」を創る

愛する故郷、熊本を盛り上げるためには、何よりも、人口を増やすこと、せめて、人口減少に歯止めをかけることが重要です。そのために、①魅力ある仕事づくりと②住みやすいまちづくりを車の両輪として取り組みます。

魅力ある仕事に溢れる熊本へ

若い世代を中心に人口を増やし、より多くの人によってモノやサービスを生産し、消費していく経済を作っていきます。

住みやすい街、熊本へ

慢性的な交通渋滞を減らし、通勤、通学のストレスを緩和し住みやすい住環境の提供を目指します。



西野だいすけ

熊本2区 無所属

39歳

復興に全力。さらに前進!! やっぱり、実現力!! 今こそ 野田たけし



自民党公認(公明党推薦)

● 自治大臣
● 経済企画庁長官
● 建設大臣 歴任

野田たけし

長年のご支援、ありがとうございます。
野田たけしは、熊本地震復興のために全力を振り絞って取り組んでまいりました。引き続き、40余年のキャリアとぶれない政治姿勢で、復興をさらに加速させます。

熊本地震復興に引き続き全力投球
地震発生直後から様々な復旧・復興事業の最前線に立ち、予算の確保や「中小企業等グループ補助金」の大胆な活用などを実現しました。引き続き、液状化対策事業や旧・裏合町、旧・城南町の復興などに全身全霊で取り組みます。

消費税は社会保障の更なる充実に
急速な少子高齢化社会への対応には、借金(国債)に依存しない、持続可能な社会保障制度の維持が重要です。「医療・介護・年金・子育て支援」を更に充実させるために消費税は大切な財源です。保育・教育の原則無償化をはじめ、国民すべての世代が安心・納得できる社会保障制度実現を目指します。

強い「熊本の農林水産業」を推進
農林水産業を担う皆さんは、地域社会や地場産業を支える重要な担い手です。高齢化や人手不足などに対応するため「農地の集積・集約化」「経営基盤の一層の安定・強化」などを推進し、「人材確保の対策」と「生産性の向上」を強力に支援します。そして有明海再生にも全力をつくします。

地域産業の発展、活性化のために
商工業など地域産業の活性化のためには、道路網など社会インフラの整備や災害に備えるための河川改修等も必要です。有明海沿岸道路などの整備が進めば、「交通渋滞緩和」「地域間交流の促進」「観光ネットワークの構築」などにつながります。引き続き、中小企業の発展に力をつくします。

共に地域社会を支え合おう
「熊本市障がい者福祉センター希望荘」が熊本地震で大きな被害を受けましたが、多くの方々のご支援により再開のメドがつかしました。障がいのある人も、ない人も、共に生き生きと暮らしていける社会の実現に取り組みます。

熊本県選挙管理委員会

10月22日(日)は

第48回 衆議院議員総選挙

第24回 最高裁判所裁判官国民審査

投票は
18歳から

※平成11年
10月23日までに
生まれた方

みんなの想いを一票に!

投票日です! 午前7時から午後8時まで

※一部の地域は時間が異なります。

投票日に予定がある方は 期日前投票を!

10月21日(土)まで 午前8時30分~午後8時

※期日前投票所により期間や時間が異なる場合がございます。

©2010 熊本県 くまモン

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

(熊本県第2区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区



和田 かなめのプロフィール

- 1948年 11月4日生まれ
妻・母・長男との4人暮らし
- 1967年
熊本工業高校卒
- 1971年
近畿大学法学部卒
城北高校教員を経て
- 1992年
東洋大学大学院修了
- 以降、以下の学校で教員
熊本YMCA学院
佛教大学
熊本大学
九州看護福祉大学
玉名女子高校
熊本学園大学
- 現在
熊本学園大学客員教授

日本地域福祉学会
日本介護福祉学会等に所属

比例区は社民党へ

おだやかで安定した生活がゆきわたる...

そんな社会を創ることが政治の責任です!

安心の社会保障・

福祉・介護の実現を

- 安心して産み、育て、学校へ通える社会をつくります
- 尊厳ある老いを迎えられる福祉社会をつくります
- 水や緑を守る農林水産業の再生と発展に全力を尽くします
- 不合理な格差を是正し、あらゆる差別をなくします
- 生活弱者への減税、富裕層や大企業への課税強化を実現します
- 最大の悲劇「戦争」をしないために日本国憲法を守ります

和田かなめの決意!!

活動費が払えずに部活動から去る子がいます。学費が払えずに進学をあきらめる子がいます。「正社員」を求めて多くの若者が求人票を眺めています。過労死する若者も後を絶ちません。年金が減額され、介護や福祉も利用者負担が重くのしかかっています。

このような庶民の生活は安倍政権には全く見えていません。大企業のためのアベノミクスは失敗です。弱者を切り捨て、力に頼ろうとする危険な政治。ウソと策略だけで塗り固められた国会の有り様。このたびの首相による解散表明で、そのことがますます明らかになりました。

今こそ、私たちの手に政治を取り戻しましょう。



和田かなめ

衆議院議員候補 社民党公認 連合推薦



清潔で、勇断できる政治を。

比例は「幸福」へ。

〈国防〉自分の国は、自分で守ろう!

- 国民保護を徹底し、北朝鮮危機にしっかり備えます。
- 万一の場合に備え、先進国並みに核シェルターを普及させます。
- 日本を守る自衛隊が十分活躍できる体制をつくります。

〈熊本の復興〉皆様の生活を守ります!

〈経済〉下げよう!消費税5%

～減税こそ、最大の福祉

- 消費税を5%に引き下げ、家計を守ります。
- 民間活力を最大化し、所得倍増を実現します。
- 公教育の質を高め、塾に頼らない学校をつくります。
- 長寿を祝福できる生涯現役社会をつくります。

〈木下じゅんこPROFILE〉

●1959年3月31日生 ●熊本県荒尾市在住 ●幸福実現党熊本第2選挙区支部長 ●趣味: 映画鑑賞、料理、歌、読書、アウトドア ●好きな言葉: 「敵は自分の内にあり」

子供たちに見せたい未来がある!

私には、「子供たちに見せたい未来」があります。北朝鮮のミサイルから愛する家族を守れない国防体制...増税とバラマキばかりで、給料もあがらない経済...ウソと国内的打算に満ちた政治...私は「日本を減税政治」に終止符を打つべく、実効性ある政策を掲げて戦ってまいります。日本を強く、豊かにするとともに、日本を世界の平和に貢献できる国家へと新生したい。「この国に生まれてよかった」と全ての人が喜べる時代を作るために、新しい政治の受け皿になりたいと思います。皆様のお声、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



幸福実現党



木下じゅんこ

幸福実現党公認
きのした

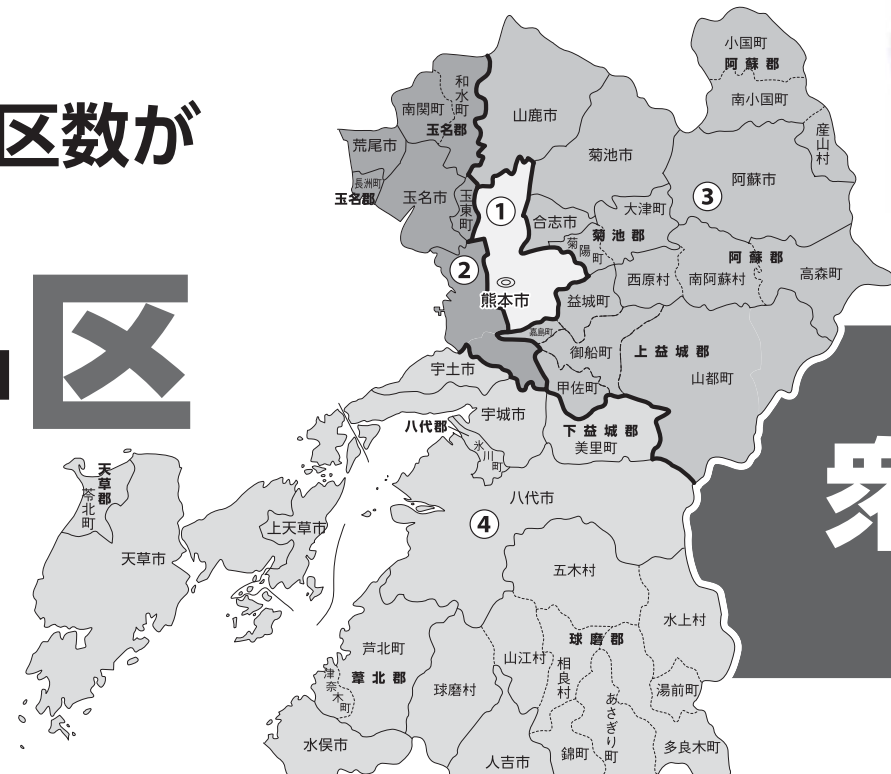
熊本県選挙管理委員会

今回から 熊本県内の小選挙区数が

5区から

4区

になりました



10月22日(日)は

午前7時から午後8時まで ※一部の地域は時間が異なります。

第48回 衆議院議員総選挙

第24回 最高裁判所裁判官国民審査

投票日



第1区
熊本市中央区
熊本市東区
熊本市北区

第2区
熊本市西区
熊本市南区
荒尾市
玉名市
玉名郡

第3区
山鹿市
菊池郡
阿蘇郡
阿蘇市
合志市

第4区
八代市
宇土市
水俣市
天草市

八代郡
上天草市
宇城市
下益城郡

八代郡
葦北郡
球磨郡
天草郡

水上村
球磨郡
相良村
あさぎり町
湯前町
多良木町